



いちごぐみだより

社会福祉法人尚徳福祉会

おぐら保育園

2025年度 10月

新年度が始まってから、早半年…あっという間にもう10月ですね。気持ち良い秋晴れの下、子どもたちは、落ち葉を渡すと握ったり、ビリビリ破いたりする感触を楽しみ秋の自然に親んでいます。

活動後に身体が冷えてしまわないよう、着替えをするなど、体調管理には気を付けていきたいと思います。



自分でできるよ♪

少しずつ子どもたちの中で「自分で！！」と自分でやってみようとする姿が増えてきました。給食では自分からつかみ食べをしようとしています。子どもたちの「自分で食べたい」という気持ちを伸ばしていけるように白米をおにぎりにして提供したり、子どもたちが食べたい物を選択できるようにおかずのお皿を手の届くところに置いたりして工夫しています。またコップ飲みも少しずつ上手に飲める子が増えてきました。

子どもたちもできることが増えることをとても嬉しそうにしています。園でも引き続き子どもたちのできる気持ちに寄り添って対応していきます。ぜひお家でもつかみ食べ（細かい食材をつまむ）やよく噛む練習をしていただくと子どもたちにとっても良い刺激になりますので、ご協力お願いいたします。



歩くの大好き！！

9月下旬頃より、気温も涼しくなってきたので、歩行が安定している数名の子が園庭に出て過ごしています。園庭に出るとニコニコでとても嬉しそうな子どもたち♪手や全身を使って砂の感触を味わう子や自動ドアに興味津々でドアが開くタイミングを見つけて中に入ろうとする子など、さまざまな子どもの反応が見られました。歩行が安定しない子はバギーに乗って落ち葉を触ったり、室内では廊下を使って這い這いをしたりして過ごしています。



おねがい

・衣替えの季節になりましたがまだまだ日差しの強い日もあります。着替えは半袖、長袖どちらのご用意もお願いいたします。

・歩行が安定してきている子は靴下、靴を履いて園庭で遊びにいきますので、靴下と靴の準備をお願いいたします。その際、靴や靴下のわかりやすいところに名前前の記入をしてください。

